



3/15

画面越しに伝わる気持ちのこもった朗読 令和3年度土岐市朗読コンクール 表彰式

令和3年度土岐市朗読コンクールの表彰式が行われ、受賞した4人の児童生徒に楯と記念品が贈られました。今年度は新型コロナウイルスの影響で、録画による審査となりましたが、画面越しにも読み手の込めた気持ちが伝わってくる発表が多数寄せられ、コンクールを盛り上げました。表彰式に出席した加藤市長は「これからも読書や朗読に親しみ続けてほしい」と話しました。



3/15

窯元指導の成果発表 市内12の窯元による食卓の提案がずらり

東京ドームで毎年開催される「テーブルウェア・フェスティバル」のプロデュース業務を担当する今田功氏に、令和2年度から市内12の窯元が指導を受け、商品開発を行いました。その成果発表が陶磁器試験場で行われ、各窯元がテーブルコーディネートで食卓の提案を発表。多様性に富んだ個性豊かな美しい美濃焼がずらりと並べられました。



3/18

倒れた男性に適切な応急手当 2人の救助者に感謝状贈呈

突然倒れた男性に応急手当を実施するなど、救急活動に協力した2人の男性に感謝状が贈られました。贈呈式に出席した飲食店店主の酒井崇志さんは、常連客の男性が倒れた際に迅速な119番通報を行い、通信指令員の指示に従いながら、適切に胸骨圧迫を行いました。酒井さんは「他の常連さんもいて、落ち着いて処置することができた。退院後の元気な姿を見てうれしかった」と話しました。



3/26

将来はプロゴルファー？ 子ども会と老人クラブがグラウンドゴルフで交流

泉が丘南公園で、泉が丘町長寿クラブのグラウンドゴルフサークルの会員と子ども会の子もたちが親睦会を行いました。この会は、集団登校の際、同公園で行われていたグラウンドゴルフに興味をもった子どもたちとの交流がきっかけで始まり、今回が2回目。同サークル会長の永田哲矢さんは「会員も子どもにも教えることを楽しみにしている」と話し、交流が深まることを期待しています。

3/2・4

土岐医師会准看護学校 東濃看護専門学校 卒業式

土岐医師会准看護学校と東濃看護専門学校で卒業式が挙行され、合わせて40人が卒業を迎えました。土岐医師会准看護学校の後藤真菜美さんは「看護に今何が求められているのか考えながら、これからも研さんを重ねていきたい」と話し、東濃看護専門学校の澤田幸野さんは「これまでの努力を糧に、それぞれが目指す看護師に近付いていきたい」と、今後の意気込みを語りました。

土岐医師会准看護学校卒業式



東濃看護専門学校卒業式

3/12

思い出の学び舎で再会を喜び 市内中学校で成人式代替同窓会

新型コロナウイルス感染症のため一堂に会することがかなわなかった令和3年の成人式。「どんな形でも仲間と顔を合わせたい」と願い、コロナ禍での開催を模索した同実行委員が企画した同窓会が、市内6中学校で開催されました。泉中学校では、恩師からのビデオメッセージや中学時代の行事を題材にしたクイズ大会などが行われ、参加者は思い出の詰まった学び舎で旧交を温めました。



3/13

公園で気軽に楽しく健康づくり♪ ときげんきサーキット教室

健康遊具と歩行運動を組み合わせた「ときげんきサーキット」が総合公園に整備され、健康運動指導士2人による教室が開かれました。参加者は、健康遊具の正しい使い方を学びながらストレッチしたり、体だけでなく脳機能も使った6種の歩行トレーニングに挑戦したりして、楽しく体を動かしました。健康遊具は、総合公園のほか、市内の公園にも設置されています。

